

よくある質問

2022年10月1日一部改訂

<来院について>

Q：初めてかかりますが、何を持っていけばよいですか？

A：健康保険証

各種受給者証（こども医療費助成受給者証など）

金属がとれた場合はその金属

薬を服用されている方はその薬（または説明書）

入れ歯（使用している方のみ）

お薬手帳、糖尿病手帳、ワーファリン手帳（持っている方のみ）

※料金については、<費用について>をご参照ください。

Q：車椅子でも入れますか？

A：可能ですが、当院で車椅子の貸し出しはしておりません。

Q：歩けるけど、往診に来てもらえますか？

A：訪問診療・往診は介助者なしで外出できない方が対象です。

例えばタクシー等で付き添いなしで行動できる方へは往診できません。

<受付・予約について>

Q：保険証を忘れても診察できますか？

A：可能ですが、初めての方や久しぶりの方は保険外診療となります。

初回の診察料は税込4,400円。それにレントゲン代・処置料・薬代が別途必要です。

（※2022年10月現在の価格）

応急処置程度なら11,000円は超えません。

（保険証をお忘れの方で初回は原則として応急処置のみとさせていただきます。）

この場合、30日以内に有効な保険証を提示して下されば清算いたします。

Q：予約がなくても診察やクリーニングしてもらえますか？

A：当方に十分時間がある場合を除き、原則としてお断りしております。

但し現在痛みがあるなど応急処置が必要な場合は、しばらくお待ち頂くことと応急処置程度のみ行うことを条件に診察いたします。

受付時間外に来院しても診察はできませんのでご了承ください。

Q：受付時間と診療時間の違いは？

A：受付時間内にお越し頂ければ診療時間まで診療するという意味です。

よって診療時間内であっても受付時間外にお越し頂いた場合は診察できないということになります。

Q：予約の時間に遅れそうですが、診察してもらえますか？

A：お電話でその旨お話しください。そのまま診察可能な場合もありますが、次の予約の状況を勘案し、予約の変更をお願いすることもございます。

Q：親子やご夫婦など2名以上の予約をとりたい。

A：お電話で予約される場合は必ずその旨お伝えください。予約の際特に申し出がなければ1人分の予約となりますので、当日になって「ついでに子供も・・・」と言われてもお受けできない場合がございます。

<治療について>

Q：なるべく短期間で終わらせることは出来ませんか？

A：恐れ入りますがそういったご要望にはお答えできないと思います。
しかし当方も無駄に長引かせることは致しておりません。

Q：1回の来院でいろいろやってほしいのだけれど、可能ですか？

A：恐れ入りますが、混雑しているときや混雑が予想される時（月曜日など休み明け）は不可能です。
当方が時間的に余裕のある場合にのみ行うことがありますが、内容によってはできないこともあります。

Q：痛いところはないけど、健診やクリーニングだけしてもらうことは出来ますか？

A：可能ですが、歯と歯茎の検査なしでのクリーニングは行いませんのでご了承ください。

Q：歯科相談のみしたい。治療するかどうかは後で決めたいが可能ですか？

A：可能ですが、口の中の診査をした上での相談となります。場合によってはレントゲン撮影も必要です。当然のことながら費用が発生します。
当方では治療方法を必ず説明し、納得して頂いた場合にのみ治療を開始します。

口の中を診ないでの歯科相談は致しておりません。

Q：インプラント・歯列矯正はやっていますか？

A：行っておりませんが、どちらも専門医と連携をとっております。
ご希望の方はご相談ください。

Q：インプラントの箇所が痛みます。診察可能でしょうか？

A：可能ですので、まずは診察を受けてください。
応急処置後に専門医を紹介することがあります。

<訪問診療・往診について>

Q：往診は誰に対してでも可能ですか？

A：寝たきりの方など、介助者なしで外出できない方が対象です。
一人で外出できる方は対象外となります。

Q：訪問口腔ケアとは何ですか？

A：介護が必要な方で自ら歯磨きができない方を対象に、歯科医師または歯科衛生士が訪問し、口の中の清掃を行うことです。口の中を清潔に保つことで誤嚥性肺炎の予防になります。

Q：訪問口腔ケアはどのくらいの頻度で来てくれますか？

A：訪問口腔ケアは原則月4回まで（概ね週1回まで）実施可能です。

Q：往診の料金は外来の料金より高いですか？

A：健康保険の規定により原則として割高になります。しかし障がい者など公費負担がある方は一部負担金は同額となります。
また往診の場合は交通費を別途請求致します。（詳しくは申込書を参照）

Q：寝たきりになりましたが、今まで通っていた歯医者さんは往診しないそうです。

こちらで診て頂く事は可能ですか？

A：可能です。

Q：空いている駐車場がありません。往診してもらうことは可能ですか？

A：可能です。当院の往診車は路上駐車もできるよう届け出を済ませております。

<費用について>

Q：歯科は初めてですが、いくらぐらいかかりますか？

A：保険証をお持ちで3割負担の方なら、5千円を超えることはまずありません。
ただし、初回にいろいろやってほしいとお望みならこの限りではありません。

Q：いきなり高額を請求されることはありませんか？

A：当院では金属や入れ歯を入れる前、あるいは次回請求額が5千円を超えると見込まれる時は必ずお話いたします。
また保険外診療を行う際は原則として書面にて説明し、患者さんの同意を得てから開始しております。（保険証忘れの場合、保険外のフッ化物塗布のときは書面作成しません）

Q：前歯を入れるのにいくらかかりますか？ 入れ歯を作るにはいくらかかりますか？

A：一言で「前歯を入れる」「入れ歯を作る」と言っても入れる前の根の状態や、被せ物や入れ歯の材質、方法などによって大きく異なりますので、一度診察した上でお伝えいたします。

Q：お金がないのでできるだけ安くしてほしい。

A：当院では特に申し出がない限り、保険の効く範囲で診療を進めて参ります。
いきなり保険が効かない診療をすることは致しません。
また保険診療は最安値の治療方法ですので、それより安くすることはできません。

<お支払について>

Q：クレジットカードなどキャッシュレス決済での支払いはできますか？

A：可能です。使用可能ブランドなど詳細はお問い合わせください。
またカードリーダー配置の都合上、往診・訪問診療でご利用されたい場合は事前にご相談ください。
なおキャッシュレス決済は1回払いのみで、現金や他ブランドとの併用、分割払いはできません。

Q：分割払いは出来ますか？

A：直接はできませんが、お手持ちのクレジットカードを用いて一旦一括払いして頂いた後クレジットカード会社でリボ払いの手続きをご自身で行ってください。
クレジット分割払いはできません。
現金での分割払いはできません。

Q：訪問診療時のお支払はどのようにしたら良いですか？

A：原則として訪問時に頂きます。
初回訪問時は保険証の確認が出来ないため、後日集金させて頂くことがあります。
その他、後日家族の方が来院して頂き、お支払いすることも可能です。
口座振込も可能ですが、手数料は患者さん側のご負担となります。

<診療以外について>

Q：休診日に当院の駐車場を借りることは可能か。

A：有料・無料を問わずお断りしております。